

第56回山口県医師会ゴルフ大会

と き 令和6年9月22日(日)

ところ 宇部72カントリークラブ万年池東コース

[報告：吉南医師会 西田 一也]

令和6年9月22日(日)に、宇部72カントリークラブ万年池東コースで開催されました。連休の中日にもかかわらず、県下から31名のエントリーあり、当日28選手の出場となりました。

前年第55回大会が、防府医師会の先生方のお骨折りで4年ぶりの開催で同じ会場で行われ、表彰式におきまして次回引き受けの挨拶をさせていただきました。会場からキャディー付きの要望をいただき、では“万年池西”か“阿知須”か異なるコースで、と画策しましたが、諸事情により2年連続同じコースでの開催と相成りました。

今回の各賞はギフトカードに統一し、副賞にはゴルフ関連の逸品をとの望みかなわず、お持ち帰られてご家族に喜ばれるスイーツ系とさせていただきました。

9月の下旬はまだ暑さに耐えるゴルフになるのではという心配でした。1週間前からは、当日の降水量をチェックしながら、推移を見守ることとなりました。秋雨前線の南下と朝鮮半島に向かっていた台風14号が急停止し右折になる予報だっ

たり、前日の9月21日の午前中に能登地方に大雨特別警報が発令され、河川の氾濫が起こっているニュース速報を心配しながら、状況は複雑でした。

フェアウエーやグリーンはやや湿ったくらいでしたが、バンカーには水溜まりが残っているところもあり、固く締まっておりました。

かえて気温も下がり、快適なゴルフ日和とも言えました。無事終了することができました。ご参加くださいました先生方のご協力に感謝申し上げます。

来年度は下関市医師会が引き受けられますので、乞うご期待であります。

《成績》

優勝	井上 保 (下 松)
2 位	井上 亮 (光 市)
3 位	三好 智之 (吉 南)
B G	井上 亮 79 (37/42)



集合写真

山口県医師会ゴルフ大会に優勝して**下松医師会 井上 保**

令和6年9月22日に宇部72ゴルフクラブ東コースで、県医師会ゴルフ大会が吉南医師会の引受で開催されました。当日は、夏の暑さが残っていましたが、晴天でゴルフ日和でした。ダブルペリア方式のコンペで、28名の参加がありました。

実は、県医師会ゴルフ大会の優勝は2回目です。前回は令和元年、下松医師会が引受の時に優勝しています。引受なので、当時の下松医師会会長だった宮本正樹先生から、前日に、皆さまに付度して優勝を絶対すると言われていました。しかし、ダブルペリアなので自分でコントロールしがたく、蓋を開けてみると優勝スコアでした。

今回、その宮本正樹先生と光市医師会の井上亮先生、下松医師会に最近入会した篠原陽平先生とラウンドしました。篠原先生が楽しい方で、4人とも和気あいあい楽しいゴルフができました。スコアもよくて、グロスでも宮本先生、井上亮先生は上位でした。今回は主幹ではないので気兼ねなく優勝を狙ってのラウンドでした。なぜか、ダブルペリア方式のコンペには強く、運がいいのでしょうか、毎回上位に顔を出します。85前後のスコアで、上り下がりの波が激しいので、ハンディキャップが比較的大きくつきやすいのだと思います。

最近よく「なんでダブルペリアに強いのか」と聞かれますが、自分は最終ホールのみを考えています。最終ホールが集計ホールに入っていないければ、頑張ってパーを取ればスコアが縮まります。集計ホールに入っていたら失敗したほうが、ハンディが増えます。それまで調子が悪ければ頑張っているスコアを、調子が良すぎれば、なりゆきで

少し失敗してもいいじゃないか。そんな感じでやってみてはどうでしょうか。今回は、最終ホールを頑張ろうということで、結果チップインバーディーでした。屁理屈ですが、成功するかもしれません。屁理屈も理屈のうちです。一度試してみてください。

認知症防止に関する雑誌で、運動の中でゴルフが一番認知症予防になるそうです。歩きながら頭脳を動かして、目標に向かって邁進する。体の運動と頭の運動を同時に行うのが良いそうです。自分の中では、ダブルペリアの屁理屈も頭脳を動かすのに一役買っています。

ゴルフは楽しいスポーツです。認知症予防にもなり、健康を維持するのにとってもこいです。医師会の皆様がゴルフを通して健康を保たれるのを願っております。

引受の吉南医師会の先生方お疲れ様でした。大変お世話になりました。また、山口県医師会ゴルフ大会に参加させていただきます。



優勝トロフィー授与

自動車保険・火災保険・交通事故傷害保険

医師賠償責任保険・所得補償保険・傷害保険ほか

あなたにしあわせをつなぐ

損害保険ジャパン株式会社 代理店
共栄火災海上保険株式会社 代理店

山 福 株 式 会 社

TEL 083-922-2551